

映画化の話題作『隣人X』の著者が描く、最新長編小説。

パティシエールまたは
連れ去り犯の言い分

娘とともに日本に戻り、フランス人夫との連絡を断って一年。

ある日、妻の元に届いた一本のメールには「KIDNAPPING(連れ去り)」の文字が。

念願のパリでのパティシエール修業。運命と信じて疑わなかった夫との出会い。フランスでの出産。少しずつ破綻してゆく生活。小学校入学を控えた娘の進路。妻に持ち込まれたケーキコンクールへの参加が、そのすべてを混ぜ合わせ、避けてきた夫と向き合うことを決意させる。娘と母。母と夫。夫と娘。日本とフランス。さまざまな親子がすれ違いながら描かれる、「家族」のありかたを問う物語。

「日本人女性による子どもの連れ去り」。

日本でも共同親権が導入（26年4月施行）されるなか、フランスでたびたび話題となりながら日本での報道が少ない国際結婚による子どもの親権問題を下敷きに、家族の形を模索する人々を描く、フランス在住日本人作家による最新長編。

——君を「連れ去り」で訴える。

パリュスあや子

神奈川県横浜市生まれ、フランス在住。広告代理店勤務を経て、東京藝術大学大学院映像研究科・脚本領域に進学。『隣人X』で第14回小説現代長編新人賞を受賞し、小説家デビュー。2023年に映画化された。他の著書に『燃える息』『アレアレ!』（講談社）『パリと本屋さん』（エイチアンドエスカンパニー）がある。

当社の書籍は注文出荷のみ、自動配本はありません。注文分は満数出荷いたします。

取次：日販、トーハン他、どの取次からでもご注文いただけます（返品条件付注文扱い、返品了解：ツバメ出版流通・川人）

▶ご注文先 H.A.B

TEL:090-1287-4701

FAX:03-4243-2748

http://habookstore.com
mail:hello@habookstore.com

番線印	ご注文数	エイチアンドエスカンパニー(H.A.B)	6月下旬刊行予定
		<p>パティシエールまたは連れ去り犯の言い分</p> <p>著：パリュスあや子 ¥2,200円+税 320頁 四六版並製 978-4-910882-12-3</p>	
ご担当：	様	<p>【好評既刊】パリと本屋さん パリュスあや子</p> <p>¥1,950円+税 232頁 978-4-910882-05-5 B6判変形 上製</p> <p>フランス在住・日本人作家（小説現代長編新人賞受賞）による、変わりゆく社会と生活を、本屋を軸に「日本人移民」の視点で描くエッセイ集。書き下ろし小説「Yousra」も収録。</p>	